



COMPASS 発達支援センター熊本西

事業所における自己評価総括表(公表)

○事業所名	COMPASS 発達支援センター熊本西
○保護者評価実施期間	令和6年9月18日～令和6年10月11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 27名 (回答者数) 27名
○従業者評価実施期間	令和6年10月24日～令和6年10月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名 (回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月24日

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	具体的に細分化された独自のアセスメントシートを使用し、一人ひとりの発達状況に応じた支援計画を作成しています。	アセスメントシートを活用し、個別の目標設定に努めています。	ご家庭との連携を充実させ、支援内容を共有しながら児童の成長を促していきます。
2	専門的な視点を活かし、適切な支援の提供と保護者支援をおこなっています。	年間計画に基づき、支援の質を向上させるために研修を実施しています。	支援の専門性や質を高めるため、外部研修の機会を積極的に活用していきます。
3	利用児童の課題や現状への理解を深めるため、定期的に支援会議を実施しています。	課題に対して各職種の視点から支援に対する意見を出し合い、共通認識のもと支援に取り組んでいる。	ご家庭や各関係機関との連携内容を支援会議に反映させたくえて、支援を充実していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の機会が少ない状況です。	利用児童の安全面・感染症・個人情報の保護を考慮し、交流の機会を実施できていません。	地域の施設や公共機関と連携し、地域交流の機会が制限されないよう取り組むとともに、保護者様へ地域交流の必要性を伝えていきます。
2	保護者同士の交流の機会が少ない状況です。	地域交流を望むご家庭がある一方で、個人情報保護や過剰な干渉を懸念するご家庭も多く、開催が難しい状況です。	少人数でのグループイベントなどを検討し、参加しやすい環境を整えていきます。
3	施設をご見学いただく機会が少ない状況です。	就業されている保護者様が多いため、面談などは別室でおこなうことが多くなっています。	保護者様へ早めのご案内をおこない、施設をご見学いただく機会を設けていきます。